

テーマ 災害時のトイレについて

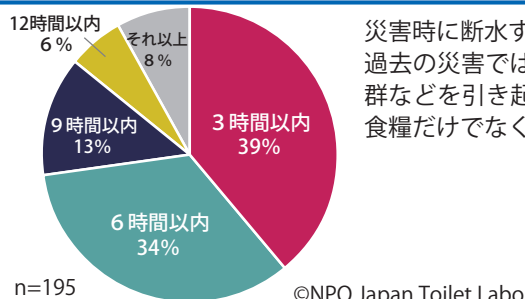
災害用トイレセットの重要性と 使い方を知ろう！

もしも、に備える

防災ナビ

防災環境課
防災危機管理係
(☎54-6601)

災害用トイレセットの重要性



災害時に断水すると、水洗トイレは使えません。過去の災害では、トイレに行くのを我慢した結果、脱水症状やエコノミークラス症候群などを引き起こした例もあります。災害時でも衛生的に排泄できるように、飲料・食糧だけでなく、災害用トイレセットも備蓄しましょう。

平成 28 年熊本地震での被災者が、どれくらいの時間でトイレに行きたくなくなったか調査した結果だよ。約 4 割の人が 3 時間以内にトイレに行きたくなくなったね。災害時のトイレの重要性が分かるね！



災害用トイレセットを備蓄しよう

トイレに行きたくなくなることをコントロールすることはできません。次の備蓄の目安を目標に、災害用トイレセットを備蓄しましょう。

○備蓄の目安

1 人 1 日 5 回を最低 3 日分
(国のガイドラインより)



令和 6 年能登半島地震では、前に使った人の排泄物が残っている状態でも、そのまま使うしかない避難所もあったそうだよ。

自分自身の災害用トイレセットを備蓄することが大切だね。



～災害用トイレセットの使い方～



① トイレの便座を開いて、排便袋(黒)とは別の袋(※災害用トイレセットには入っていません)をセットする。



② ①の上に排便袋(黒)をセットする。

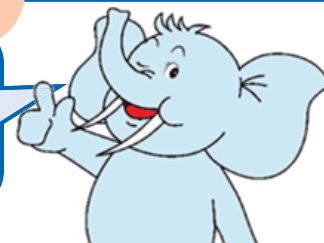


③ 用を足した後に**凝固剤**をかける。(排泄物を固め、臭いを抑える効果があります)

最後に



④ 排便袋をしっかりと結び、持ち運び袋(①の袋や排便袋とは別)の中に排便袋を入れ、しっかりと結び、燃やせるごみで処分する。



▶ 防災情報メール

二次元コードから、または下記アドレスへ空メールを送信し、登録ください。

touroku.makubetsu-town@raidan.ktaiwork.jp



▶ 幕別町防災公式LINE

二次元コードを読み込み、「友だちに追加」で登録ください。

ID 検索はコチラ⇒⇒⇒@makubetsu